

奈良県の労働市場の動き（令和6年6月分）

・有効求人倍率（季節調整値）は1.08倍で前月を0.03ポイント下回りました。

・全国は1.23倍で、奈良県は0.15ポイント下回りました。

・近畿ブロックは1.11倍で、奈良県は0.03ポイントと下回りました。

・有効求人数（季節調整値）は19,929人で、前月より3.4%の減少となり2ヶ月ぶりの減少となりました。

・有効求職者数（季節調整値）は18,370人で、前月より0.9%の減少となり3ヶ月ぶりの減少となりました。

・新規求人倍率（季節調整値）は1.77倍で前月を0.01ポイント下回りました。

・新規求人数（季節調整値）は6,744人で、前月より6.6%の減少となりました。

＜就業地別の求人数を用いた求人倍率＞

・就業地別有効求人倍率は1.31倍となり、前月を0.03ポイント上回りました。

・就業地別新規求人倍率は2.22倍となり、前月を0.15ポイント上回りました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「サービス業（他に分類されないもの）」を除く各業種で減少しました。

- 建設業（前年同月比22.1%減）、
- 製造業（同16.7%減）、
- 運輸業、郵便業（同20.2%減）、
- 卸売業、小売業（同22.4%減）、
- 宿泊業、飲食サービス業（同30.8%減）、
- 医療、福祉（同16.0%減）、
- サービス業（他に分類されないもの）（同9.9%増）

・新規求人数（原数値）6,403人のうちパート求人は3,044人でした。パート求人の比率は47.5%でした。

・新規求職者数（季節調整値）は、3,805人で前月より6.3%の減少となりました。

・雇用保険受給資格決定件数は1,050件でした。

前年同月比で10.9%の減少となりました。

※雇用保険受給資格決定件数は速報値であり、修正があり得ます。

・雇用保険受給者実人員は4,148人でした。

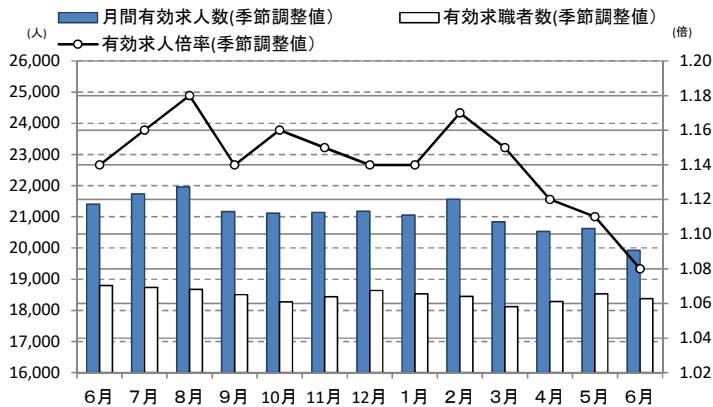
前年同月比で3.5%の減少となりました。

（注）・求人倍率等（季節調整値）については、季節調整替えが行われ、令和5年12月以前の数値は改訂されています。季節調整法センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）により改訂。

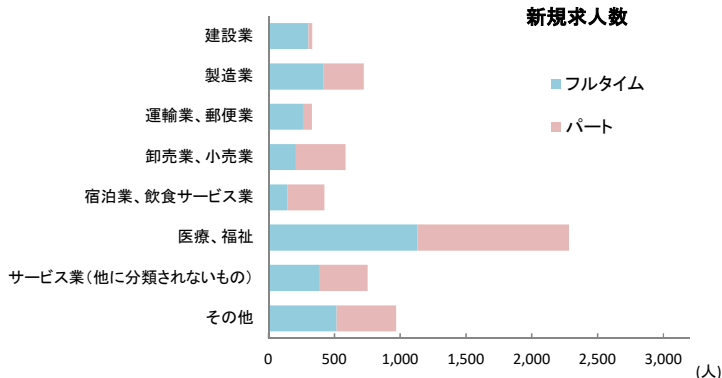
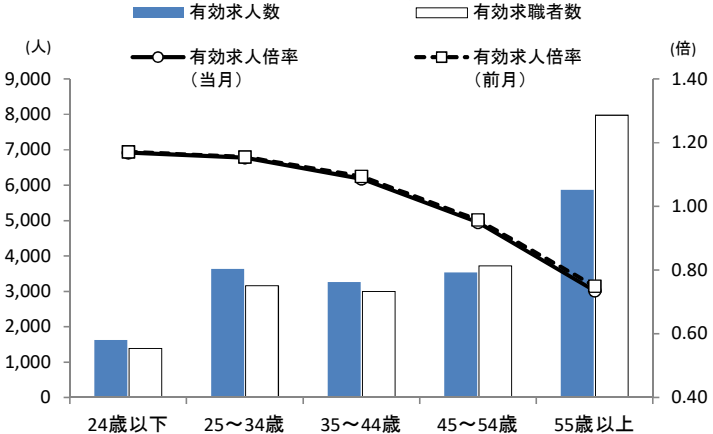
・求人倍率や求人数には、県内のハローワークが受理した求人数を用いた「受理地別」、実際の就業地が県内である求人数を用いた「就業地別」があり、本資料においては「受理地別」を用いています。

・ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数が含まれています。

月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き（パートを含む）



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況（常用・パートを含む）



新規求人の産業別割合

